

小樽市総合博物館企画展

放課後の寄り道

—小樽市青少年科学技術館の60年—

Science

科学する心…大切に。

2023. 4. 22 SAT ~ 7. 17 MON

- 開館時間 9:30~17:00 (最終入館は16:30まで) ■ 休館日 火曜日
- 入館料 一般400 (300) 円、高校生・市内在住の70歳以上の方200 (150) 円、中学生以下無料 ※ ()内は4/28までの冬期料金
- 協力 小樽市青少年科学技術館ジュニアクラブOB・OG会、小樽市総合博物館友の会



小樽市総合博物館 本館

〒047-0041 小樽市手宮1丁目3番6号

Tel 0134-33-2523 Fax 0134-33-2678

https://www.city.otaru.lg.jp/categories/bunya/shisetsu/bunka_kanko/museum/

企画展 放課後の寄り道—小樽市青少年科学技術館の60年

小樽市青少年科学技術館は、1963(昭和38)年8月2日に道内3番目の科学館として開館しました。体験型の展示やプラネタリウムなど、手作り感あふれる館内は子どもたちが気軽に立ち寄れる楽しい居場所でした。また、ジュニア実験・実習講座や工作会、パソコン教室など教育普及講座を実施し、様々な交流の場でもありました。遊びを通して自然に科学技術への関心を持ち、理解を深めることで、多くの科学する心を育ててきました。

2006(平成18)年12月28日に小樽市青少年科学技術館としては閉館となりましたが、2007年開館の小樽市総合博物館に科学館の機能や展示物は引き継がれています。

本展は、1963年の開館から総合博物館となった現在も含めた60年の歩みを、資料や写真を通して振り返ります。懐かしい思い出とともに、科学の楽しさに触れてみてください。

小樽市青少年科学技術館沿革

- 1963(昭和38)年8月2日 小樽市青少年科学技術館開館
入館料 子ども(小中)10円、大人20円
プラネタリウム 子ども10円、大人20円
- 9月 実験実習講座ジュニアクラブ発足
- 1964(昭和39)年3月 博物館相当施設に指定
- 1965(昭和40)年5月 ゴールデンウィーク行事「第1回科学工作かんぐ展」開催
- 1971(昭和46)年1月 展示室「海洋コーナー」新設
- 1976(昭和51)年3月 プラネタリウム本体更新 客席も扇形に配置し、40席に改修
- 4月1日 使用料改定 入館料 子ども(小中)10円、大人50円
プラネタリウム 子ども10円、大人100円
- 1979(昭和54)年4月 移動科学館開始
- 1983(昭和58)年7月 開館20周年記念特別展「電話機のルーツ」開催
- 11月 ジュニアクラブ第1回科学文化祭開催(2005年まで23回開催)
- 1984(昭和59)年8月1日 使用料改定 入館料 子ども(小中)50円、大人100円
プラネタリウム 子ども50円、大人150円
- 1988(昭和63)年7月 第1回特別展「宇宙新時代」開催(2005年まで毎年特別展を開催)
- 1991(平成3)年7月 プラネタリウム室イス更新
- 1993(平成5)年8月 1階展示室整備に着手
- 1994(平成6)年4月1日 入館料・プラネタリウム無料化実施
- 5月 1階展示室整備完了
- 1998(平成10)年7月 天文台ドーム改修
- 1999(平成11)年8月 1階展示場一部改修
- 2002(平成14)年6月 プラネタリウム室冷房設備改修
- 2003(平成15)年7月 開館40周年写真展開催
- 2006(平成18)年7月1日 ジュニアクラブOB・OG会発足
- 12月28日 閉館
- 2007(平成19)年7月14日 小樽市総合博物館開館

祝！還暦



案内ロボット「コロット」

きて！みて！
ふれて！

楽しいイベントが盛りだくさん!!

あの工作が復活!?

タルボ(初代アイボ)の実演

ジュニアクラブOB・OG会によるラムネ作り

各イベントの詳細はHPやイベント情報をご覧ください。



小樽市総合博物館 本館

〒047-0041 小樽市手宮1丁目3番6号
TEL 0134-33-2523 FAX 0134-332678
https://www.city.otaru.jp/categories/bunya/shisetsu/bunka_kanko/museum/

1階展示室(1993年)